

◆ 2 古典B 動詞の活用語尾の表を見て、動詞の活用の特徴を自分で見つけ、書き出してみよう。

カ行変格	サ行変格	ナ行変格	ラ行変格	下二段	上二段	下二段	上二段	四段	活用形	下に続く語
こ	せ	な	ら	e	i	e	i	a	未然形	ず・む
き	し	に	り	e	i	e	i	i	連用形	けり・て
く	す	ぬ	り	e	i	u	u	u	終止形	
くる	する	ぬる	る	e	i	u	u	u	連体形	とき・こと
くれ	すれ	ぬれ	れ	e	i	u	u	e	已然形	ど・ども
こよ	せよ	ね	れ	e	i	e	i	e	命令形	

来	す	死ぬ	あり	蹴る
一語	おはす	去ぬ	をり	一語
	二語	二語	はべり	
			いますがり	
			四語	

- 1 上二段動詞の主なもの 「干る」ヒ 「射る」イ 「着る」キ 「似る」ニ 「見る」ミ 「居る」キ
- 2 下二段動詞で一字だけのもの 「経る」フ 「寝る」ネ 「煮る」ニ 「得る」ウ 「率る」リ

特徴

1 上二段動詞と下二段動詞の違いは、母音が①「か、②」だけである。

2 上二段動詞と下二段動詞の違いは、母音が③「か、④」だけである。

3 未然形だけを見ると、母音 a になるのは、⑤「・⑥」の三種類だけ。⑦「の四語、

⑧「は」の二語だけだから、未然形で母音 a の動詞は、ほとんどが

⑨「は」の二語だけだから、未然形で母音 a の動詞は、ほとんどが

4 未然形で母音が i になるのは、⑩「だ」ということになる。

5 未然形で母音 e になるのは、⑪「と⑫」の二種類だけ。⑬「と⑭」の三種類だけ。

⑮「は」の三種類だけ。⑯「は」の二語、⑰「は」の二語だけだから、未然形で母音 e になるのは、ほぼ⑱「だ」ということになる。

6 未然形で母音が o になるのは、⑲「だけ」だけである。

※ このように、表をよく見ると、特徴がいくつも読み取れる。連用形・終止形・連体形・已然形・命令形についても、特徴を自分で探して書き出してみよう。(自分で発見した特徴は、ずっと頭の中に残るもの)

- ⑲ 連用形 「
- ⑳ 終止形 「
- ㉑ 連体形 「
- ㉒ 已然形 「
- ㉓ 命令形 「